

滋賀県がん診療連携協議会 議事結果報告書

会 議 名	令和元年度 滋賀県がん診療連携協議会 第1回相談支援部会																																																			
開 催 日 時	令和元年6月20日(木) 17:30~18:30																																																			
開 催 場 所	滋賀県立総合病院 新館4階講堂																																																			
出 席 者	<p>【部会員】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">滋賀県立総合病院</td> <td style="width: 50%;">山内 智香子 (部会長)</td> </tr> <tr> <td>大津赤十字病院</td> <td>塘 賢二郎 (副部会長)</td> </tr> <tr> <td>市立長浜病院</td> <td>伏木 雅人 (副部会長)</td> </tr> <tr> <td>大津赤十字病院</td> <td>山本 茂子 (代理) 琴 順華</td> </tr> <tr> <td>滋賀県立総合病院</td> <td>岡村 理</td> </tr> <tr> <td>公立甲賀病院</td> <td>岡本 直子</td> </tr> <tr> <td>彦根市立病院</td> <td>乾 昌典</td> </tr> <tr> <td>市立長浜病院</td> <td>橋本 祥子</td> </tr> <tr> <td>高島市民病院</td> <td>大塚 初美</td> </tr> <tr> <td>市立大津市民病院</td> <td>難波 紀代子</td> </tr> <tr> <td>草津総合病院</td> <td>小林 千帆</td> </tr> <tr> <td>済生会滋賀県病院</td> <td>山田 寿美</td> </tr> <tr> <td>近江八幡市立総合医療センター</td> <td>木本 美由紀</td> </tr> <tr> <td>長浜赤十字病院</td> <td>寺村 育美</td> </tr> <tr> <td>東近江総合医療センター</td> <td>長岡 紀江</td> </tr> <tr> <td>滋賀県薬剤師会</td> <td>渡邊 佳子</td> </tr> <tr> <td>滋賀県歯科衛生士会</td> <td>中西 美幸</td> </tr> <tr> <td>滋賀県がん患者団体連絡協議会</td> <td>菊井 津多子</td> </tr> <tr> <td>滋賀県がん患者団体連絡協議会</td> <td>須藤 恵子</td> </tr> <tr> <td>滋賀県健康医療福祉部</td> <td>大井 恭子</td> </tr> <tr> <td>滋賀県立総合病院</td> <td>川邊 義巳</td> </tr> </table> <p>【オブザーバー】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">淡海かいつぶりセンター</td> <td style="width: 50%;">宮本 美佐江</td> </tr> <tr> <td>大津赤十字病院</td> <td>金澤 比呂美</td> </tr> </table> <p>【事務局】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">滋賀県立総合病院</td> <td style="width: 50%;">湊山 祐一</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">(敬称略)</td> </tr> </table>			滋賀県立総合病院	山内 智香子 (部会長)	大津赤十字病院	塘 賢二郎 (副部会長)	市立長浜病院	伏木 雅人 (副部会長)	大津赤十字病院	山本 茂子 (代理) 琴 順華	滋賀県立総合病院	岡村 理	公立甲賀病院	岡本 直子	彦根市立病院	乾 昌典	市立長浜病院	橋本 祥子	高島市民病院	大塚 初美	市立大津市民病院	難波 紀代子	草津総合病院	小林 千帆	済生会滋賀県病院	山田 寿美	近江八幡市立総合医療センター	木本 美由紀	長浜赤十字病院	寺村 育美	東近江総合医療センター	長岡 紀江	滋賀県薬剤師会	渡邊 佳子	滋賀県歯科衛生士会	中西 美幸	滋賀県がん患者団体連絡協議会	菊井 津多子	滋賀県がん患者団体連絡協議会	須藤 恵子	滋賀県健康医療福祉部	大井 恭子	滋賀県立総合病院	川邊 義巳	淡海かいつぶりセンター	宮本 美佐江	大津赤十字病院	金澤 比呂美	滋賀県立総合病院	湊山 祐一	(敬称略)
滋賀県立総合病院	山内 智香子 (部会長)																																																			
大津赤十字病院	塘 賢二郎 (副部会長)																																																			
市立長浜病院	伏木 雅人 (副部会長)																																																			
大津赤十字病院	山本 茂子 (代理) 琴 順華																																																			
滋賀県立総合病院	岡村 理																																																			
公立甲賀病院	岡本 直子																																																			
彦根市立病院	乾 昌典																																																			
市立長浜病院	橋本 祥子																																																			
高島市民病院	大塚 初美																																																			
市立大津市民病院	難波 紀代子																																																			
草津総合病院	小林 千帆																																																			
済生会滋賀県病院	山田 寿美																																																			
近江八幡市立総合医療センター	木本 美由紀																																																			
長浜赤十字病院	寺村 育美																																																			
東近江総合医療センター	長岡 紀江																																																			
滋賀県薬剤師会	渡邊 佳子																																																			
滋賀県歯科衛生士会	中西 美幸																																																			
滋賀県がん患者団体連絡協議会	菊井 津多子																																																			
滋賀県がん患者団体連絡協議会	須藤 恵子																																																			
滋賀県健康医療福祉部	大井 恭子																																																			
滋賀県立総合病院	川邊 義巳																																																			
淡海かいつぶりセンター	宮本 美佐江																																																			
大津赤十字病院	金澤 比呂美																																																			
滋賀県立総合病院	湊山 祐一	(敬称略)																																																		
欠 席 者	<p>【部会員】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">滋賀医科大学医学部附属病院</td> <td style="width: 50%;">林 駒紀</td> </tr> <tr> <td>滋賀県医師会</td> <td>重永 博</td> </tr> <tr> <td>滋賀県歯科医師会</td> <td>柴田 稔</td> </tr> <tr> <td>滋賀県看護協会</td> <td>初田 聡美</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(敬称略)</p>			滋賀医科大学医学部附属病院	林 駒紀	滋賀県医師会	重永 博	滋賀県歯科医師会	柴田 稔	滋賀県看護協会	初田 聡美																																									
滋賀医科大学医学部附属病院	林 駒紀																																																			
滋賀県医師会	重永 博																																																			
滋賀県歯科医師会	柴田 稔																																																			
滋賀県看護協会	初田 聡美																																																			
議 事 概 要	<p>【審議事項】</p> <p>1. 令和元年度からの相談支援部会の取り組みアクションプラン等について 今年度のアクションプランについては、昨年度の内容を継続とすることで了承された。 (アクションプラン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談員の資質向上/がん相談員研修会の開催(基礎研修3終了者→異職種2名以上(すべてのがん診療連携拠点病院))、がん相談員研修会の開催 ○相談支援シートの標準化検討 ○がん患者サロンの運営にかかる調整 																																																			

- 「滋賀の療養情報」の更新
- がん相談後のアンケートの実施
- がん相談窓口の取り組み実施状況の確認

また、PDCAチェックリストについて、昨年度と同様、Plan(計画)については「がん相談窓口取り組み実施状況の充実」、Do(実行)については「各体制の確保、各支援の実施」とすることで了承された。

【報告事項】

1. PDCAサイクルについて

- ・平成30年度がん相談後アンケート結果 (4月～3月)

事務局より平成30年度がん相談後のアンケート結果について報告。対象13施設中10施設から215件の回答があった。相談の62%が患者ご自身からであり、初めて利用される方が87%。内容では役に立ったという声が93%。アンケートの自由記載欄には感謝の声が多く見られた。要望としては「平日以外も相談を受けてもらえると良い」、「相談というほどではなくて、ちょっと誰かと話したいというときに聞いてもらえる場所が欲しい。(世間話程度のこと。)」などの声があった。今後もアンケートは相談者の生の声を反映するものであるため今後も継続していくことで了承された。

- ・平成31年度(令和元年度)がん相談支援センター等がん相談窓口取り組み実施について

対象13施設における相談員は合計64名で昨年度同月からは1名増。
職種の内訳は、看護師が31名、社会福祉士が21名、事務4名、医療心理に携わるもの3名、医師、薬剤師、管理栄養士、精神保健福祉士、ソーシャルワーカー(上記以外)、それぞれ1名の勤務となっている。

平成30年度のがん相談件数は、合計で9,119件となっており、平成29年度の7,828件に比べ、1,291件増の相談があった。

各病院における窓口取り組み実施状況に関するチェックリストに関しては、全体的にほぼ取り組みができていますが、まだ改善の余地も残されているといった結果となっている。今後のチェックリストについては、がん診療連携拠点病院等の整備に関する新指針や、国立がん研究センターのWG等の結果を踏まえ、見直しを行いつつ継続することで了承された。

2. 平成30年度セカンドオピニオン受入れ紹介状況について

対象13施設における平成30年度の受入・照会状況ともに、件数が減少した28年度から年々増加し、平成27年度とほぼ同じ件数(受入件数168件・紹介件数370件)となっている。

セカンドオピニオンは悪性新生物についての相談が多く、その中でも肺がん、大腸がん、乳がん、膵がん、胃がん、後腹膜・腹膜腫瘍の順に件数が多い。平成29年度は20件を超えていたのが、大腸がん、膵がん、肺がんであったが、30年度は肺がんのみであった。セカンドオピニオンは相談者が治療などにおいて納得できる選択をするための仕組みとして重要であるため、今後もこの調査を継続していくことで了承された。

3. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 第12回 情報提供・相談支援部会の結果について

開催日時：令和元年5月23日(木) 13:00～17:00

開催場所：国立がん研究センター新研究棟1階 大会議室

当該協議会検討事項における特に重要な点として、新しい「がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト」に関して、これまで各都道府県で異なっていた様式の統一に向けてワーキンググループにて検討が重ねられてきており、今後部会でのディスカッションを経て順次導入できる都道府県から進めて行く方向になった旨の報告があった。

滋賀県においても可能ならば今年度から新様式を活用することにより相談支援センタ

一の向上を図る旨について提案があり了承された。

4. 滋賀県がん患者団体連絡協議会の報告事項

2018年度がん患者サロン参加者アンケート集計結果について紙面にて報告。全体的にサロンの参加者は減っている。毎回、参加者にサロン終了後にアンケートを記載してもらっているが、短時間で分かり易く、漏れなく記載いただけるように様式や項目等を変更している。

サロンについては、最初の一步がなかなか踏み出せないという方がおられるので、多くの方にサロンを見学していただき、どういうところか知っていただいた上で、皆さんにお知らせいただけるとありがたい。

ピアサポーターは75名で活動しているが、とても足りない状況。各がん相談支援センターにも養成講座のチラシを設置してもらっているが、第9期のピアサポーター養成講座を開催するので、患者さんやご家族の方で相応しい方がおられたら是非推薦をお願いしたい。

また、令和元年7月20日(土)に市立長浜病院2階講堂にて AYA世代を対象に「がんと共に生きる」と題し、講演会やがん患者サロンを開催する。それぞれの病院で対象の方がおられたらお声掛けをお願いしたいとの依頼があった。

5. 協議会事務局の報告事項

滋賀県がん医療フォーラムについて、昨年度第10回を平成31年1月27日(日)にピアザ淡海にて「がん診療の新たな方向性 ～自分にあった“がん”との向き合い方～」をテーマに開催。333名の参加をいただいた。

今年度第11回については、令和2年2月8日(土)午後近江八幡市の男女共同参画センターにて開催予定であるため協力願いたい。

また、「リレー・フォライジャパン 2019 滋賀医科大学」が令和元年10月12日(土)12:00～13日(日)12:00に開催される。こちらについても相談支援部会ワーキンググループに対して協力依頼があった。

【その他】

1. 「滋賀の療養情報」の更新について

平成30年度は一昨年度と同予算でありながら調整により2倍の6,000部の発行を行うことができた。(平成29年度は400部)。しかしながら、今年度も、「地域がん診療連携拠点病院等の枠組みに変更があったこと」、「多くの情報が掲載されている滋賀県のホームページの構成に変更があったこと」など最新の情報を掲載するために更新を行う必要があり、今年度の作成委員・WGメンバーについては、昨年度と同様のメンバーを基本とし、調整を進めることについて了承された。

また、県健康医療福祉部における令和元年度予算でも「滋賀の療養情報」発行の予算が計上されており、その追加発行に当たり、「公立甲賀病院が地域がん診療連携拠点病院の指定から外れたこと」、「滋賀県の妊よう性温存治療の医療費助成にかかる申請窓口の所属名に変更があったこと」、「がんゲノム医療連携病院に滋賀県立総合病院が追加となっていること」等に関する修正を行った上で、昨年度発行の「第6版の一部改正」という形で県健康医療福祉部にて3,000部程度作成されることについて了承された。また、各施設における必要部数については、相談支援部会のメーリングリストを活用の上で照会が行われることについても了承された。

2. 淡海かいつぶりセンターからの連絡事項

休日の相談やちょっと相談したいという方がおられたら、JR瀬田駅から徒歩2分の位置にセンターがあるのでお立ち寄りいただけるようご案内いただきたい。また、一昨年からAYA世代の方への取り組みを行っているので関係者にご紹介いただきたい。土日の相談は毎週ではないが、ホームページやフェイスブックで開催日を案内しているので

	<p>御確認の上でお訪ねいただきたいとの依頼があった。</p> <p>3. 小児がんに関する専門相談について ニーズ調査により小児がんの患者さんやご家族等は、医療や容姿、生殖機能に関することなど多岐にわたる不安や心配事を治療中だけでなく、治療終了後も継続してお持ちになっていることが判明したので、県健康医療福祉部において今年度より毎月、専門医師や看護師によるワンストップでの専門相談を実施する。その周知について依頼があった。</p> <p>4. AYA世代等若い世代に向けたSNS等による支援について 副部長より、若い世代の中には「どこかの会場に集まってください」という従来の方法では、取っ掛かり（導入・きっかけ）として壁を感じられる方が多いのではないかと。若い世代や時間の都合が付け難い方などに合わせて、SNS等を活用した支援について検討できないかとの提案があった。しかしながら、「SNSの活用方法が難しい」や「公的機関においてはSNSの管理が大変」などという意見もあり、今後、良い意見があったら継続して提案いただくよう依頼があった。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>特になし</p>

以上のおり報告します。

令和元年 6月20日

滋賀県がん診療連携協議会 会長 様

相談支援部会 部会長 山内 智香子